

1級

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
お	ふ	ゆ	も	に	そ	し	な	つ	い	し	こうりよう	しょうしょう	ぼつぜん	しんじゅつ	ちんしつ	へい	ぜん	かいけい	ていけつ	よくよく	せんぎ	ようとう	くきら	そうぼう	ほうはく	ろうだん	けこ	おうおう	ばんだ

(一) 読み (30) 1×30

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
銚	拂	総攬	叢蘭	感佩	胚胎	使指喉	開	気触	嚙語	蔗境	母倉日	瘞癰	蝦蟇口	介党鱈	擲	輸贏	卮巴	碌陸碌	苛・嘖

(二) 書き取り (40) 2×20

5	4	3	2	1	問2 意味と読み	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1 書き取り	5	4	3	2	1	(三) 語選択書き取り (10) 2×5
こうしつ	せきとく	うく	たいちく	きしよ		讒謗	慷慨	三窟	莫作	阪見	偕老	豚蹄	鰥寡	市虎	一暴		科蚪	口跡	感孚	招提	漂母	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

オ		エ		ウ		イ		ア		(六) 熟語の読み 一熟字訓の読み (10)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 熟字訓・当て字 (10)
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		たご	さかやき	つみ	このこ	きれつと	もぐら	ホッ	ほや	ほととぎす	つわぶき	
かたむ	はだ	いまし	ていせい	つと	ぼうかい	な	じゅうおん	なま	かい												

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(八) 故事・諺 (20) 2×10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(七) 対義語・類義語 (20) 2×10
社稷	疎懶	岨	松蘿	口耳	睫上	亢竜	瘡	蕭牆	膾・鱠		周甲	祝融	迂叟	尸禄	彷徨	大尾	景仰	無慙	牴牾	華夏	

コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア	読み	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(九) 文章題 (30) 2×10
か	け	わ	ひ	く	も	す	こうこう	どうじよう	たけ		倉廩	齷齪	眄顧	千束	将	蓮葉	閼	撓・撓	一瀾	陣々陣	書き取り

準1級

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一)
た	と	し	む	い	さ	あ	あ	や	と	ぼ	じん	こ	び	し	そう	そう	き	よう	せ	き	う	え	う	せ	こ	け	き	ほう	て	読
だ	か	む	す	な	また	つ	お	り	が	う	ぶん	り	やく	き	き	ご	し	や	つ	よ	ろ	ん	け	い	し	い	し	ち	い	み
	ま	ら		が						し			し	ゆう	ゆう	う	う	や	せ	う		ぼ	り	ゆ	がん	し	よう	つ		(30)

1×30

5		4		3		2		1		(四) 共通の漢字 (10)	オ		エ		ウ		イ		ア		(三) 熟語の読み (10)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(二) 表外の読み (10)
矯	味	過	体	暗	10	9	8	7	6		5	4	3	2	1	ふ	お	つ	ま	い		た	そ	も	う	か	は	ひ				
					う	ひ	め	そ	と		こ	ち		す																		
					る	ん	ぐ	う	お		う	り	ふ	い																		
					わ	ん		い			ん	ゆ		が																		
2×5										1×10										1×10												

2×5

1×10

1×10

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
塞・堰	咳	急	寒心	諫臣	菅笠	視(覘)	胸糞	足搔	嬉嬉々々	峨峨々々	形而上	喧伝	遁辞	馬蹄	編纂	体軀	膿	脆弱	慰撫

2×20

5	4	3	2	1	問2 意味と読み 2×5	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1 書き取り 2×10	(七) 四字熟語 (30)						(六) 誤字訂正 (10)					
せん	ふん	せん	いち	く		汲	死	敦	纏	楚	芝	月	生	死	猪		花	為	獲	遠	魂	誤	霞	鳴	角	淵	根	正
ぺ	きん	けん	じゅう	く		水	帰	厚	綿	歌	蘭	卿	老	屍	突													

2×5

2×10

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(九) 故事・諺	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
朝市	釣瓶	梁上	紅顔	撞木	栄耀	楊柳	萌・兆	蓬萊	鴛鴦		醍醐味	伝播	哨戒	椿寿	允可	荒蕪	雑駁	背馳	仇敵	蕩尽

2×10

2×10

コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア	読み	5	4	3	2	1
ま	そ	か	つ	お	が	は	ほ	そう	い		騷擾	後生	悶	殆	椀・碗
さ			な	よ	え	び	て	さく	い						

1×10

2×5

(十) 文章題

(20)

2級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
き	よ	つ	つ	な	み	わ	さ	さ	き	る	く	く	かく	とん	ごん	ゆう	じゅん	ぞう	ひ	あ	けい	ひ	ゆ	しゃく	ひ	お	ざ	なん	り
わ	そ	まさ	や	ら	さ		え	び	ば	い	ぎ	り	じゅう	ぶく	ぎよう	よう	んきよう	きん	んど	っさく	いべつ	おう	いび	どう	ろう	かん	いや	きつ	りん

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	オ	ウ	ア	ウ	イ	エ	ア	イ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
丨	リ	小	齒	人	四	十	戸	戈	片

(二) 部首 (10) 1×10

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ケ	カ	エ	キ	イ	意味	妖怪	胆大	是非	危急	安寧	煩惱	兼利	拙速	落葉	雷同	書き取り

(四) 四字熟語 (30) 2×5 2×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
喪	藻	披露	疲労	公邸	肯定	斜面	赦免	換金	監禁

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
盲点	造詣	豪傑	逝去	泰然	普遍	左遷	寛容	謙虚	貧窮

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
渦中	搭載	暁天	風霜	妊婦

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
飽かし	懲りる	奉ら	惜しい	眺める

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
細	平	担	宜	弦	誤
碎	弊	端	儀	幻	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
生唾	濁	断腸	染	初々初	辱	疎	誓	憂	瞬	羨	凝	控訴	養蜂	撤廃	督促	懸念	一斉	瞳孔	狹量

準2級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
読み	い	えりあし	か	さ	こうむ	つぐな	うるしぬ	い	めい	ばいかい	ふしょうじ	しょみん	じゅうたい	はっぶん	しゅぎよく	すいしょう	こうてつ	こうじょう	すうこう	ゆうしゅう	ぜんぞう	へいれつ	あんいつ	こんりんぎい	ほんぼう	だんがい	たいだ	えんしょう	しゅうぶん

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
部首	ウ	ア	イ	エ	ウ	ア	エ	イ	エ

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
口	日	心	采	之	衣	广	亻	隶	甘

(三) 熟語の構成 (20)

(二) 部 首 (10)

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
キ	エ	ア	コ	カ	意味	没	致	歴	謹	却	若	戦	馬	薄	氷	書き取り

2×5

(四) 四字熟語 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
抜	脱	扶	譜	閱	謁	泡	砲	涙	累

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
是認	着服	恒久	懲戒	披露	迅速	湿润	派遣	汚濁	凡人

(六) 同音・同訓異字 (20)

(五) 対義語・類義語 (20)

5	4	3	2	1
焦点	敏感	偏見	妥当	彫刻

5	4	3	2	1
逃れ	挟ま	沈める	輝かしい	縛っ

5	4	3	2	1	
集	決	官	証	仕	誤
収	欠	監	礁	祉	正

2×5

(八) 漢字と送りがな (10)

(七) 誤字訂正 (10)

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
擦	沸	金網	岬	強	曇	釣	炊	忍	躍進	懸命	献上	木琴	首尾	喚起	廃材	逮捕	英雄	顕著	壮絶

(下へつづく)

3級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一)	
た	ま	も	あ	ひ	ひと	う	こ	き	う	そう	る	し	が	さ	ぐ	た	ば	せ	こ	じ	え	れ	ま	ゆ	み	き	け	ほ	こ	読	
だ	ぎ		わ	そ	ふ	ら		ぼ	る	だ	い	ょう	いは	くげ	もん	い	ん	っ	う	ぜん	いた	い	ん	は	り	ん	ん	う	ろ	く	み
よ									お	つ	じ	め	く	ん		ほ			り	ん	た	ほ	つ							(30)	

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	イ	イ	エ	ウ	ウ	イ	オ	ア	オ	イ	ウ	ア	イ
敷	強	占	奉	縫	胞	隻	斥	跡	承	鐘	衝	忠	駐	鑄

2×15 (30)

5	4	3	2	1
コ	オ	ア	エ	ク
穩	魂	掃	錯	邪

2×5 (10)

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	オ	ウ	イ	ウ	イ	エ	ウ	ア

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	ア	エ	ウ	エ	イ	ア	ウ
女	父	又	見	才	鹿	ハ	疒	頁	ノ

1×10 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
困	喜	篤	画	達	概	協	質	易	諾

2×10 (20)

5	4	3	2	1
緩	快	迫	秘	覆
め	い	っ	める	う

2×5 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
果	回	一	出	無	複	意	山	刻	一
敢	生	笑	世	双	雑	気	紫	苦	挙

2×10 (20)

5	4	3	2	1	
糖	対	集	公	怠	誤
凍	待	収	好	滞	正

2×5 (10)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
炎	醉	曇	頼	訳	沈	苗	豚	転	抑	岐	密	財	隔	仮	原	上	陳	幻	募
						木	肉	換	圧	路	封	布	離	説	稿	昇	列	想	金

2×20 (40)

4級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一) 読み	
あ	こ	た	こ	ほ	きた	っ	ほ	と	う	と	か	し	ぎ	し	よ	か	ぞ	す	じ	い	せ	ち	あ	か	が	け	つ	い	い		
み	わ	た		ま	な	か	こ	ま	つ	く	い	よ	よ	く	せ	ん	う	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	
1 × 30																															

5	4	3	2	1	(三) 漢字識別 (10) 2×5	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15
カ	ケ	イ	ウ	コ		オ	ア	ウ	ウ	エ	イ	エ	イ	オ	オ	ア	エ	ア	オ	ウ	
紅	丈	謡	詳	欄		型	堅	形	巡	準	旬	汗	甘	鑑	布	膚	腐	礼	麗	隸	

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 部首 (10) 1×10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(四) 熟語の構成 (20) 2×10
工	イ	エ	ウ	イ	ア	ウ	ウ	ア	エ		工	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	
戸	馬	夕	文	田	宀	皿	巾	王	木												

5	4	3	2	1	(七) 漢字と送りがな (10) 2×5	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(六) 対義語・類義語 (20) 2×10
築	隠	覚	荒	輝		蔵	弁	混	援	他	主	浮	豊	調	白	
か	れる	まし	れる	かしい												

5	4	3	2	1	(九) 誤字訂正 (10) 2×5	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(八) 四字熟語 (20) 2×10
札	食	意	創	遊	誤	狂	刻	流	論	難	同	用	是	腹	心	
察	殖	威	想	雄	正											

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(十) 書き取り (40) 2×20
授	巢	養	淡	幾	群	粒	試	巨	逃	天	失	妙	満	先	水	分	必	通	趣	
	立							体	走	井	恋		杯	導	彩	離	需	称	味	

第2回 日本漢字能力検定 標準解答

5級

(D)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
かわぞ	な	そらもよう	き	こくもつ	さくひんてん	こうふん	ほうしん	あやま	たんじょう	と	い	ちようしゃ	とた	おぎ	き	み	こう	うち	さ
ぞ	ら	よう	ず	もつ	てん	ふん	しん	ま	よう	ど		しゃ	と	な	うり	と	ちゃ	ゅう	が

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
15	9	11	8	7	4	12	4	7	2

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ケ	あ	エ	こ	イ	お	キ	け	オ	く

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ア	エ	ウ	エ	ア	ウ	イ	ウ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
供	厳	縮	垂	閉
える	しい	まる	らす	じる

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
簡	域	処	宣	優	善	就	痛	異	臨

(七) 対義語・類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
己	専	刻	敵	難	密	片	願	吸	疑

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
磁	辞	老	朗	層	奏	策	昨	原	腹

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ア	ウ	ウ	イ	ア	ウ	イ	エ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
エ	ケ	カ	コ	ク
オ	キ	ウ	イ	ア

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
棒	劇	訳	討	運	巻	宝	内	資	暮	卵	推	泉	呼	加	我	姿	観	机	乱
			論	賃		庫	閣	源			移			盟		勢	衆		

(十一) 漢字 (40) 2×20

第2回 日本漢字能力検定 標準解答

(公財) 日本漢字能力検定協会

6級

(D)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
だ ん ご	か ま	に く が ん	こ う し ゆ う	た が や	し ゆ つ え ん	あ	く ど う て ん	ゆ そ う	む ち ゆ う	た	さい だい げ ん	そ な	に あ	ほ う さ く	ひ さ	も	ひ よ う か	じ ゆ ぎ よ う	あ ら わ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
尸	ケ	イ	才	心	コ	ハ	キ	言	工

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
厚 い	確 か め る	導 く	設 け る	迷 う

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	イ	ウ	ア	ウ	イ	エ	ウ	ア

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8	5	11	3	10	8	14	12	7	3

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
均	職	則	因	断	損	独	過	減	質

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
圧	準	逆	衛	飼	税	再	型	性	非

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
犯	半	判	鳴	慣	造	像	績	責

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ウ	ア	エ	イ	ウ	ア	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
ア	ケ	キ	エ	力	サ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
歴 史	余	雑 草	張	伝 統	酸 素	幹	移 動	囲	条 件	比	築	指 示	直 接	告	美 術	寄	校 舎	応	枝

(土) 漢字 (40) 2×20

1 × 20 1×10 1×10
$$2 \times 7$$
$$2 \times 8$$
 2×20

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを——線の右に書きなさい。

(30) 1×30

- 1 秋が深まって通りの木々が色づく。
- 2 学級文庫をおく場所がかわった。
- 3 追いかけてこをして息が切れた。
- 4 友だちとしようきをして負けた。
- 5 兄がりんごを皮ごと食べている。
- 6 ねる前に部屋の電気を消す。
- 7 バスをおいて地下鉄に乗りかえる。
- 8 外国の町の様子をテレビで放送する。
- 9 右手の親指にどけがささった。
- 10 直徑の長さは半径の二倍だ。
- 11 朝早く起きてラジオ体操をうした。
- 12 昔は明かりに石油ランプを用いた。
- 13 チームの一員として活やくする。
- 14 天気が悪いので外出するのをやめた。
- 15 車に気をつけて道路をわたる。
- 16 今年はかきがたくさん実った。
- 17 遠く海に小さな島が見えた。
- 18 自分の作った詩を読み返す。
- 19 だれもが幸福になりたいとねがう。
- 20 図書室で童話の本をかりる。

業 転 薬 勉 板
秒 実 起 館 次

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(10) 1×10

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの——の読みがなを——の右に書きなさい。

(10) 2×5

よろこぶ——(悲)しむ
一部——(全)部
たて書き——(横)書き
長い——(短)い
拾う——(落)とす

(四) おなじなまでの漢字を○の中に書きなさい。

(20) 2×10

運動・速度
安売り・お宮
急ぐ・感想
入院・太陽
終点・緑色

——うらへつづく——

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

(20) 2×10

算数の宿題(題)に取りかかる。
母の小学校時(代)の話聞いた。
学級会でみんなが(意)見を出し合う。
せきが出るので(医)者にみてもらう。
身長と体(重)をはかって記録する。
はがきの表に(住)所と名前を書く。
父は畑(仕)事でいそがしそうだ。
学校で(歯)科けんしんを受ける。
青森(県)はりんご作りがさかんだ。
雲のてき方について(研)究する。
つぎの——線のカタカナを○の中の漢字を——の右に書きなさい。
(六) おくりがなひらがなで○の中に書きなさい。
へれい(大)オオキイ花がさく。 大きい
1 調 図かんて鳥の名前をシラベル。
2 泳 水そうの中をニびきの金魚がオヨグ。
3 流 サッカーの練習であせをナガス。
4 美 空が夕日にそまてウツクシイ。
5 植 花だんにウエル花のなえを買う。
植える

(七) つぎの——線の漢字の読みがなを——線の右に書きなさい。

(10) 1×10

音楽に合わせて元気よく行進する。
台風(台)の進む方向が東に変わった。
八十メートル走で二着になる。
新しいコートを着て出かける。
自転車(車)の正しい乗り方を学ぶ。
ボールが坂道を転がっていく。
さんせいと反対が同数だった。
こしに手を当てて体を後ろに反らす。
メニューを見て料理を注文する。
温かいお茶を水とうに注ぐ。
(八) つぎの○の中に漢字を書きなさい。
1 遠足のとき、べんどうを食べてから三十分ほど自由(由)に遊んだ。
2 教科書の文章(章)を読んで考えたことを発表する。
4 発表する。

お楽しみ会のプログラムをみんなて相談する。
おじは世界のいろいろな国の切手を集めている。
ハイキングに行ったとき、妹とならんで写真をとった。
あたりが暗くなると、庭から虫の声が聞こえてきた。
8 スキー教室に家族(族)みんなて申しこんだ。
軽く地面(面)をけってはずむように走る。
10 駅(駅)の近くには、大きなホテルや銀行がある。
銀(銀)行がある。
おわり

〔不許複製〕

1 つぎのぶんをよんで、———の
かん字のよみがなを———の
みぎにかきなさい。

1 休みじかに校²ていで

四つばのクローバーを

見つけた。

2 とおくの山⁴の上に

まるい月⁵がうかぶ。

3 うんどうかいの玉⁶入れは

白⁷ぐみのほうが九⁸こ

おおく入⁹った。

4 ニじかん目¹⁰のこく¹¹で、

ならったかん字¹²を

つかって文¹³をつくった。

年⁶ 1 四⁵ 4 名⁴ 3 学³ 2 虫² 4 正¹ 2

校¹² 10 金¹¹ 8 見¹⁰ 7 火⁹ 4 白⁸ 5 糸⁷ 6

2 つぎのかん字のふいところは
なんばんめにかきますか。○の
なかにすう字をかきなさい。

大きなみこし²⁰をかつぐ。

人¹⁸たちが力¹⁹をあわせて

6 村¹⁶のまつりで、男¹⁷の

マフラーをあんでもらう。

5 おかあさんに青¹⁴いけ糸¹⁵で

3 つぎのぶんをよんで、———の
よみがなを———の
みぎにかきなさい。

水¹ぞくかんてペンギンを見た。

つめたい水²をのむ。

金³よう日⁴にピアノをならう。

さいふからお金⁴を出す。

四月⁵におどとがうまれた。

おやつを四人⁶でわける。

けいさつ犬⁷がかつやくする。

犬⁸がしっぽをふっている。

——うらへつづく——

4 つぎのこたばのよみがなを
ほうのばんごうに○をつけなさい。

1 八百 ② 1 はつびやく

2 大王 ① だいいおう ② だいいおう

3 男女 ① だんじょ ② だんじょ

4 六名 ① ろくめい ② ろくめい

5 入学 ① にゅうがく ② にゅうがく

5 ① にひらがなを一字かいてつぎの
こたばのよみをこたえなさい。

夕日¹：ゆうひ

貝²がら：かいがら

出口³：でぐち

一足⁴：いっそく

千円⁵：せんえん

6 つぎの□のなかにかん字をかきなさい。

山¹：川² おや：子³

足⁴：手⁵ すな：石⁶

森⁷：林⁸ はたけ：田⁹

百¹⁰：十¹¹ すわる：立¹²つ

うみ：空¹³ 上がる：下¹⁴がる

1 森の 中¹でどんな音²が

きこえるか、耳³を

すましてみた。

2 ねん土⁴で小⁵さな

ケーキを五⁶つつくって

どんぐりをのせた。

3 いもうとが、赤⁷い

8 三⁸りん車⁹にのって

あそんでいる。

4 町¹⁰はずれの竹¹¹やぶを

ぬけると、左¹²がわに

ふるいじんじやがある。

5 草¹³むらにさいている

白い花¹⁴の名まえを

15 先¹⁵生¹⁶にきいた。

6 天¹⁷気¹⁸よほうによると

あすはあさ早¹⁹くから

雨²⁰がふるそうだ。

——おわり——

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。